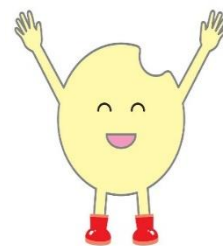


令和8(2026)年度

学校説明会



横浜市立南本宿小学校



1 令和8年度 学校経営方針

① 学校教育目標 中期学校経営方針

南本小の子

私たちがともに学ぶ、「緑豊かなこのまち」の学校の子どもたちを

とともに明日をつくる子

つながりあう「自分たち」の思いと力で、明日の社会を変えていけると信じ、

楽しみ学び続ける子

どんなときでも前向きに、楽しみながら学び続け、生き抜いていく人へと育みます

本校の学校教育目標には「子どもたちが一生涯、楽しみながら自ら学び続ける人になれるように」という思いが込められています。小学校での学びの楽しさが、子どもたちが未来に向けて、学び、成長し続けることに繋がるように、全ての教育活動を通して支援し、学びの基礎となる好奇心の種を蒔くことができればと思っています。

その思いを、ぜひ保護者の皆様とも共有していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2 各学年の経営方針

5組

5組は、一人ひとりに合った学びを、複数の教員と連携して指導をしています。子どもたちが「できた」「わかった」を実感できるように日々努めています。自分の成長を実感することで自信がもてるいいと考えます。

今年の学級目標は「こちか」です。「やさしい心とがんばる力」を大切に、学級づくりを進めています。



1年生

学年目標は、「えがお」です。入学式で確認した通り、『え・・・えいっとがんばる、が・・・かがやくひとみ、お・・・おともだちいっぱい』を大事に1年間を過ごしていきたいです。一人ひとりの良さやがんばりをみんなで認め合える雰囲気づくりをしていくことで、いろいろな場面できらきら輝く笑顔がたくさん見られるよう支援していきます。

2年生

学年目標は、「みんなで1年生のお手本になる2年生になろう きりかえ・元気・あいさつ・たすけあい」です。気持ちを切り替えて行動する。元気に挨拶をする。友達と仲良く過ごす。これらを意識して、何ごとにもチャレンジし、個々のもつ良さを見つけ、互いに手を取り合って学びあえる温かな集団づくりを目指していきます。また、たくさんの人との関わりの中で自分の思いを伝えたり、表現したりすることができるよう支援していきたいと思います。

3年生

3年生は新しいことがたくさん始まる学年です。子どもたちの「できた!」「またやりたい!」そんな言葉が自然と飛び交う学年を目指していきます。そのために、友達との関わりを多く取り入れ、お互いのことを認め合える関係が築けるように支援していきます。

また、地域との関わりを通して、たくさんの方の支えによって町が守られていることに気づき、自分たちの町を大好きになってもらいたいと思っています。

4年生

時と場合、状況に応じて節度ある行動をとる姿を目指します。クラブ活動では上級生と、ペア学年では給食の準備や掃除等のお手伝いを通して下級生と関わる機会が増えました。お互いの個性を大切にし、認め合い、力を合わせていけるよう支援していきます。また、自分なりの思いをもって学習に取り組み、学びをさらに深め、みんなが気持ちよく生活するために、自分も周りの人も大切に生活していく学年にしていきたいと思っています。

5年生

南本宿小学校のサブリーダーの学年になりました。「自分の力で学習を進めていけるようにすること」、「自分も他者も同じように大切にしていけるようにすること」の2つを軸として、日々の授業や友達との関わり、行事に向かっていく姿勢を大切にします。自主性や探究心、思いやり、自覚と責任などに対する意識を高め、この1年の成長を自信に変えて、最高学年を迎えられるよう支援していきたいと考えています。

6年生

「どんな人とも円滑に関わり合う力」、「場面や状況を適切に判断する力」、「周囲や全体を考えて行動する力」、「できて当たり前のことを当たり前に行う力」の4つの力を軸に、中学校進学に向けての素地となる資質や能力を学習面・生活面の両面で伸ばしていきたいと思っています。運動会・ペアグループ・水田等さまざまな学習や活動に取り組むことを通して、50周年記念である南本宿小学校の最高学年として活躍できるよう支援し、成長を見守っていきます。

3 主な行事の実施時期について

行事名	今年度予定
三浦宿泊体験学習（5年）	7月9日(木)～10日(金)
日光修学旅行（6年）	9月3日(木)～4日(金)
運動会	10月17日（土）予備日10月18日（日）
子ども自然公園体験学習（4年）	11月6日(金)
創立50周年式典	11月27日（金）

○6年生修学旅行について

- 令和5年度から、日光修学旅行に戻した。
今年度も、学校行事の重なり（水田活動の田植え）を考慮し、学習の最適化から日程を6月から9月へと変更した。

○5年三浦宿泊体験学習について

- 農業に携わっている方にお話を伺ったり、キャンドルファイヤーや野外炊事などの活動に取り組んだりする予定となっている。昨年度から木曜と金曜として次の日に休みをとれる日程にした。

○4年子ども自然公園体験学習について

- 昨年度から、日帰りでの活動を実施した。4年生の発達段階に合わせた問題解決学習をしていけるように、ねらいを精選していくと日帰りで十分に希望する活動内容が行えた。活動を維持しつつ持続可能な体験学習の形を考えていきたい。

○運動会について

- 今年度も、全校での実施、さらに5・6年生の係活動、各学年の競技種目、得点種目の実施により運動会の形式を整えて、児童の主体的活動となる行事へと改善していく。
- 昨年度から運営協議会の皆様の観覧テントとPTA実施の敬老テントを準備した。

○異学年交流について

- 今年度から、異学年の児童の関係をより深めていくために、きょうだい学年の活動により重点を置いていく。きょうだい学年（1年と6年、2年と4年、3年と5年）の活動に重点を置くことで、児童同士の顔や名前を覚えたり、関わりの頻度が増えたりできることを目指している。
- これらの活動を踏まえて、児童が主体的に活動を作り出していくことで、今まで行っていた南本オリエンテーリングの活動内容を計画実践していきたい。

4 今年度の教育活動について

① 行事内容について

今年度も、子どもたちの思いを生かした行事・集会・学習計画にしていく。「子どもたちがより主体的に参加できること」を目指し、子どもたちとの対話を通して「子どもたちの自由な発想を生かしていく」ことを意識して、概要を考えていくようにしていきたい。今年度も、ここ数年取り組むことができなかった大勢が集まる形の異学年交流、たてわり活動に力を入れていきたい。通年で、交流する集会を企画すること、水田活動や運動会などでの交流だけではなく日常の学習の中の交流を実施していきたい。

② 授業改善について

授業のさらなる充実により、子どもたちの学びの豊かさや、よりよい学級づくりに努める。

全国的な定年退職者の増加に伴い、本校でも経験の浅い教職員が増えている。そのような状況を鑑み、経験の浅い教職員が授業を参観する機会を設けるなど、授業力向上に組織的に取り組んでいく。

学習活動の工夫だけでなく、ICTを児童自身が学ぶためのツールとして活用することで、個別最適な学習環境の実現を目指す。タブレット端末からオンデマンド的に取り組めるオンラインドリルを採用し、学習内容のさらなる定着を図ったり、前学年の内容の理解度を確認したりする機会を設ける。

昨年度の6年生に引き続き、今年度は5年生において、従来の教科交換制を発展させた「チーム学年経営」を取り入れている。集団や形態を柔軟に設定した学習活動の可能性を探る。

③ 特色ある教育について

今年度も「子どもたちがより主体的に参加できること」を目指し、「子どもたちの自由な発想を生かしていく」ことを意識して行事や集会の計画を考えていくようにしていきたい。大勢が集まる形の異学年交流、ペア活動に力を入れていきたい。6年生や集会委員会（ペアグループの集会担当）を中心に、1～6年生が仲良く一緒に遊ぶ活動を実現したいと考えている。また、さらに通年を通して、交流する集会を企画すること（水田活動や運動会などでの交流だけではなく日常の学習の中の交流）を実施していきたい。

特に今年度は、ペア学年の交流に力を入れていきたい。1年と6年、2年と4年、3年と5年の関わりを学習だけではなく、集会活動や掃除・給食当番活動などでも交流を深めていきっていく。5月に行われた体力テストでは、ペア学年のグループで協力しながらソフトボール投げや反復横跳びなどのテストに臨むことができた。

④ 児童指導について

本校のいじめ基本方針については、例年の学校評価アンケートにおいて、本校のいじめに対する取組の認知度が低いという結果がある。そこで、「南本宿小学校いじめ防止基本方針」にもある年2回のいじめアンケートの際に各担任が子ども一人ひとりを行っている「子ども面談」等、本校のいじめ防止の取組について家庭への周知に努めていく。また、毎週の打合せで児童の様子を職員間で共有したり、毎月開催している、いじめ防止委員会で、いじめの未然防止や対応を検討したりしている。職員一人で対応するのではなく、チームで即座に対応できる組織づくりをしていく。

⑤ 健康教育について

運動会については、今年度も全学年での実施、高学年の係活動、各学年の競技種目、競技の得点の実施をし、子どもたちが中心となるよう新たな運動会を計画・実施していく。また、運動委員会が中心となって、長縄集会や体力アップ集会の計画・実施をしたり、保健委員会が中心となって、子どもたち自身が自分たちの健康をよりよいものにしていく活動を実施したりしていく。

⑥ その他について

・あゆみについて

限られた文字数の文章表記では、子どもたちの学習や行動の様子を具体的に伝えることが難しいと判断した。その結果、全3期（4月・7月・12月）設定する個人面談にて、保護者の皆様に直接お伝えする。それに伴い、あゆみは文章による表記を行わず、学年末1回の配付とする。

・給食でのストロー不使用について

横浜市教育委員会から学校現場で、SDGsを推進するようとの通達がきている。プラスチック削減を目指すということで、本市では給食時のストローを使わない方向で指導する。そこで、児童の発達段階に合わせて実施している。

5 学校と地域の協働 ～みんなでふれあいの輪を広げよう～

昨年度（令和7年度）から学校運営協議会は、「学校と地域の協働～ふれあいの輪を広げよう～」というテーマをもとに学校と地域が協働しながら子どもたちのためにできることを話し合い、実施することができた。

さらに今年度は、「学校と地域の協働～みんなでふれあいの輪を広げよう～」というテーマのもと、昨年までの取組を発展させて、学校と地域が協働して児童の教育活動を継続していきたいと考える。

○昨年度の「学校と地域の協働～ふれあいの輪を広げよう～」の実践例

①地域防災教室（学校運営協議会内田さん）

6月土曜参観での児童・保護者への防災教室実施した。学校運営協議会会長内田さんから、テレビ放送で地域の防災について講話いただくことで地域の防災意識を高めていく時間を設けていくことができた。

11月の授業参観では防災体験訓練として、児童と保護者が災害用のドローンなどを実際に見学することができ、防災について興味をもつことができた。

4年生は、「スマート防災の講義・体験」から防災備蓄庫などについて知ることができた。

②喜楽会交流（南本宿公園清掃）

2年生が南本宿公園清掃を知ること、公園などの公共施設の使い方について自分たちでできることを考えるきっかけとなった。校内に公園の使い方のポスターを掲示したり、お昼の放送で全校によびかけたりすることができた。また、後期には、実際に喜楽会の方と一緒に清掃活動も行うことができた。

1年生は、引き続き、喜楽会の方と昔遊びをして交流をはかることができた。子どもたちは、様々な「むかしあそび」に目をキラキラさせながら、喜楽会の方たちと交流していた。



③ボランティア（地域・保護者）

以前より水田活動、読み聞かせ、家庭科調理・裁縫、図書館整備のボランティアに支えられて本校の教育活動をすすめてきた。昨年度からは、1年生保護者から給食の支度・配膳のボランティアを募集した。複数で対応することで、子どもたちが安心して楽しく給食の時間を過ごすことができた。保護者にも給食の様子を知っていただくこともできた。

また、1年生のまち探検や2・4年生の校外学習や5年生の家庭科実習と一緒に活動していただき、見守りをしていただいた。

④すず木園芸さんとの交流（鈴木きよみさん）

2年生の生活科で野菜を育てる際に、苗を学校まで運んでもらい、育て方を教えていただいた。

⑤昔の南本宿の町の講義（学校運営協議会細谷さん）

3年生の社会と総合の時間に、昔のまちの様子を講義していただいて、教科書では学ぶことができない貴重な話を聞き、自分たちのまちについて興味をもつことができた。

また、浄性院に訪問してまちの施設を知ったり、地域の方からお話を伺ったりすることもできた。

⑥地域の夏祭り参加、地域のお店とコラボ

6年生が地域の夏祭りに参加したり、地域のお店とコラボして考えたお弁当を販売していただいたりと地域との関わりの輪を広げることができた。

⑦「みなほんはうす」ロゴデザインプロジェクト

南本宿公園コミュニティハウスのリニューアル計画にともない、全校児童を対象にアイデアを募集し、名称が「みなほんはうす」になった。また、ロゴを作るため、6年生有志16名が旭区役所区政推進課の職員やプロのデザイナーとともにワークショップを実施した。



6 50周年行事について

今年度、50周年を迎える。「スマイルクン ～ スマイルで マいにち感謝 いいことたくさん ルールを守って クラスで協力 思い出たくさん 南本小～」というテーマのもと、学校運営協議会の方々・PTA 本部・教職員が、50周年記念実行委員会を組織し、子どもたちのことを第一に考えた取組を行っていく。

児童実行委員会が中心になり、5月26日（火）のオープニング集会を皮切りに、50周年記念樹の植樹、タイムカプセル、50周年記念運動会を進めていく。そして、11月27日（金）には、記念式典を行う。

記念式典では、ゲストを呼んだりバルーンリリースをしたりと、みんなの心に残る記念式典にすることで、みんなが「南本宿小学校を大好き」となるようにする。

また、3年生以上の総合的な学習の時間を活用し、クラス・学年単位で周年行事に関わる取組をしていく。昨年度の校庭の壁面を描き替える活動、まちのお店と共同して記念品を考える活動などに続き、「2027年 国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)」とも関連させた取組を子どもたちの思いをもとに展開していく。

7 その他について

給食室空調工事

給食調理員が、夏の暑さや冬の寒さの中で、安全で調理をするために、空調設備の工事をする。内部の工事は、夏休みを中心に行い、学習に支障がない期間に行う。外部などの工事は、授業期間に行うため、工事車両の出入りがあるので、安全に配慮して教育活動をする。